

大嵐山1635. 4m (おおあれやま)

M・T

期 日：9月28日 曇り・霧雨

コース：湯の花温泉5：45車使用→林道滝沢線終点登山ポスト5：55→大嵐山山頂9：17～
40→登山ポスト11：37

参加者：M・T

報 告：滝沢林道終点には立派な登山ポスト有り。渡渉を繰り返しながら沢沿いの道に行く。



水量は多くないが、苔蒸した石が多いので要注意。



胞子を飛ばした後のキノコ？



時々現れる道標。



羊歯の中に埋もれる登山道。





伏流水となった沢が登山道となる。
踏み跡らしきものは無いので時々下
がるピンクテープを目安に歩く。



湯の倉山分岐表示。



ザイルの下がる所も何か所か有った。



大嵐山山頂



山頂からの眺め





同じ山並みを昨日も見つたような気がする。歩きにくい道の連続だったか特に危険箇所は無い。6月に山開きが開かれているので其の為の整備がされている。登山道は荒れているが、ピンクテープが随所に有り道に迷う事は無い。最悪、沢を下れば林道に出る。復路は弘法の湯まで林道を歩く。登山ポストより20分位で弘法の湯に着く。



宿泊者は宿泊当日と翌日も入れて300円。ただし、備品は何もない。湯の花温泉には小さな浴場が4か所あるがそのうち2か所は混浴。選んでください。浴場入口に有る高野槇の木は由緒有る木との話。



たまたま泊まった民宿は私には感動的なもので田代山開山者の子孫の家であった。開山にまつわる話を興味深く聞いた。